

作詞者 ジョージ・マセソン (George Matheson, 1842-1906)

- ・ 1842 年、スコットランドの都市グラスゴーの裕福な商人ジョージ・マセソン (1891 年没) とジェーン・マセソンの間に 8 人兄弟の長男として誕生。
- ・ 1857 年 (15 歳)、いずれ失明する (強度の弱視) との宣告を受けた。
- ・ 1861 年 (19 歳)、エディンバラ大学を最優秀の成績で卒業、その頃彼は既に完全に失明。
- ・ 1866 年、牧師の資格を得て 2 年間グラスゴー市内の教会で働く。
- ・ 1868 年 (26 歳)、スコットランドの海岸保養地イネランの小さな教会に赴任。この教会に於ける 18 年間の牧会中、彼の説教を聞くのが目的で、夏の間保養客が増加したとのこと。

※イネラン <https://en.wikipedia.org/wiki/Innellan>

- ・ 1882 年 6 月 6 日 (40 歳) 作詩。彼は、極度の精神的苦痛に苦しみながらも主との深い交わりの内に歌詞を口述筆記するごとく、ごく短い時間で書き上げた。(マセソン『静思の時 (Leaves for Quiet Hours)』)

※ Leaves for Quiet Hours (English Edition) Kindle 版 Amazon で購入可。

- ・ 1883 年、スコットランド国教会の雑誌『Life and Work』に初めて掲載され、A.L.ピースによるメロディーが付けられ、翌 1884 年 the Scottish Hymnal に収録さる。
- ・ 1884 年 (42 歳)、エディンバラの聖バーナード教会牧師に招聘され、13 年間奉仕。盲目であつたにもかかわらず心血注ぎ信徒を導き熱情を込めて説教し、5 年間で 300 人以上会員が増えたと伝えられる。
- ・ 1906 年 8 月 28 日にエディンバラで脳卒中により急死、64 歳。両親とともにグラスゴー墓地に埋葬さる。

作曲者 アルバート・L・ピース (Albert Lister Peace, 1844-1912)

- ・ 1844 年、イギリスのハダースフィールドで生まれ。幼い頃からオルガンの演奏を学び、9 歳でホルムファース教区教会のオルガニストに。
- ・ 1870-1880 年、グラスゴー大学のオルガニスト
- ・ 1879-1897 年、グラスゴー大聖堂のオルガニスト
- ・ 1884 年 (40 歳)、依頼を受け作曲。
マセソンの詩を読むやいなや靈感を受け、溢れるように曲が心に浮かんだとのこと。
- ・ 1897-1912 年、リバプールのセント・ジョージズ・ホールのオルガニスト。
- ・ 1912 年、68 歳で召天。

当時のイギリス

1840 年 アヘン戦争 (～ 1842 年)

1842 年 作詞者 G.マセソン、スコットランドのグラスゴーで生まれる。

1844 年、作曲者 A.L.ピース、イギリスのハダースフィールドで生まれる。

1851 年 第 1 回ロンドン万国博覧会 (世界初)。会期中 (5 月 1 日～ 10 月 15 日) 有料入場者は 600 万人を越え大成功。大英帝国の圧倒的な国力が誇示された。

1882 年 作詩、G.マセソン (40 歳)

1884 年 作曲、A.L.ピース (40 歳)

1887 年 ヴィクトリア女王即位 50 周年記念式典

1914 年 第 1 次世界大戦勃発 (1914 年 - 1918 年)